

雷の子

カトリック町田教会
町田市小町 3-2-1
電話 042-722-4504
FAX 042-722-4512

いかずちの子

<http://www.machida-catholic.jp/>



あなた方の光を人々の前に輝かし
なさい。人々があなたがたの立派な
行いを見て、あなたの天の父をあが
めるようになるためである

マタイ 5.16

植物と人の休眠期

主任司祭 小池 亮 太

「木が寝ないから困る……」。暖冬とはいえ、暖かい布団から出るきつかけを掴めないまま、今日しなければならぬことをぼんやり考えていた朝、目覚まし時計代わりのラジオからサクランボ生産者の声が聞こえてきました。「木は冬の間にちゃんと寝ないと、春に元気な花芽が出ない。冬がこのようなに暖かいと木が寝ないので、美味しいサクランボが実らない。けれど、こればか

りはどうしようもない……」。果樹は春からの生長に備えて、その前年の夏が終わる頃に生長を停止して、秋には葉を落とし、冬に耐える準備を整えます。そして、冬がやって来ると、必要最低限の状態にまで活動を落とすのです。この状態を「休眠期」と呼びますが、これは果樹が厳しい冬に適応し、春に花を咲かせて果実を豊かに実らせるために獲得した機能なのです。

そして、不思議なことに「休眠期」に入った木が目覚めるためには、低温が一定の期間続くことが必要です。その期間が足りないといふ「休眠期」から目覚めが遅れ、花芽が不揃いになり、果実の生長に影響が出てしまいます。

また、果樹にとって冬は、大きな実をつけるための剪定の季節です。樹液の動きが鈍い「休眠期」に剪定をすれば、切り口から樹液がほとんど流れ出ないので、木にかかる負担が少ないのです。しかし、暖冬で樹液が動いていると、剪定をしたところから樹液が流れ出し、残した枝にいく養分が少なくなってしまうます。

いつ来るのか、そして、どのくらい続くのかは分かりませんが、果樹が冬に耐えるように、耐えなければならぬ辛い苦しい時期が人にもやって来ます。しかし、何回かそのような時期を乗り越えるうちに「どうすれば良いのか」を身に付けていきます。自分から行動を起こすことで乗り越えられる場合もありますが、果樹が冬に休眠するように、身も心も硬くしてただひたすら耐えて、その苦しい時期が過ぎ去るのを待つしかない場合もあります。

しかし、ジッと耐え忍ばなければならぬと分かった時にも、「冬を耐えた果樹が、春に新芽を広げ、花を咲かせて美味しい実をたわわにつけるように、この時期が過ぎ去ったなら、私の中から新しい部分が広がり、周りの人を幸せにする何かを実らせることになるだろう」と考えるなら、希望を持つことができます。

また、苦しみが続く間なく押し寄せる時にも、「神がこのような時を与えているということは、この苦しい時期はもうすぐ終わる。一定期間の低温が続くと果樹が目覚めて、生長を始めるように、私もこの苦しい時を過ごした後は、私の中の眠っていた部分が目

運営委員会議長を務めて

運営委員会議長 立木 欣吾

今年の二月の信者総会で議長を退任します。

誰にとつても足が運びやすく居心地の良い教会であつてほしい、御ミサに与つて清々しい気持ちになつてまた一週間頑張ろうという気持ちになれる教会であつてほしい、そのお手伝いをさせていただくくらいのつもりで議長をお引き受けしました。

今年度の運営委員は六人、専門委員の方を含めても十人、かつてと比べて半減です。運営委員の人数が減ると一人当

覚め、人として成長できる」と希望することが出来ます。そして、「人が「休眠期」に果樹の剪定をするように、私が耐え忍んでいる時に、神は私の必要ない部分を切り取るのだ。このように私の動きを止めさせているのは、神が私に負担をかけずに余分な所を取り除こうとしているのだ」と考えることも出来ます。

暖冬にもかかわらず、中国地方と九州に大寒波が襲来して記録的な大雪となった日、「奄美大島の名瀬で百十五年ぶりに雪が観測されました」とラジオのニュースが伝えているのを聞きながら、そのようなことを考えていたのです。

運営委員会がある日は、議事をどのように進めたらいいのかわかりません。ミサに与ることができない時期がありました。ミサに与れないのに教会に行っているのかと悶々としていました。

そんな様子を見かねたのか、ある信者の方が、「聖体拝領を受けてください」と背中をそっと押してくれました。押し込まれるように聖堂の中に入っていました。教会は祈りの場、静かに祈りができなければ、どんな役についていても、賑やかに行事が行われていても、日々が空虚にしか感じられなかったのです。

そんな経験から、昨年二月に二回目の議長を引き受ける際、どんなに忙しくてもミサだけは与ろうと心に誓いました。日曜の第二ミサに与ることができないなら早ミサや土曜日のミサに出るなど、教会でお手伝いをしながら信仰心を深めていくように努めました。

教会の中で多くの知り合いができたことも、運営委員を務めさせていただいたからだろうと思います。運営委員の仕事をやりがら、多くの方から受けた教えや経験が、人生に欠かせない気づきを与えてくれました。

神様は、私のような者にも

教会の中に居場所を見つけてくださったのだろうと感謝するばかりです。

至らぬ議長でしたが、何とか一年の任期を終えることができましたことを皆様に心から御礼申し上げます。

今後は、微力ながら町田教会の発展のために寄与して参りたいと存じます。

「新しく生まれるわたし」

— 黙想会の神父様たち —

生涯養成委員会 水野貴久子

昨年の待降節黙想会を指導してくださった井上武神神父様が、ギターを抱えて半袖姿で来られた時はちよつと驚きました。テーマは「新しく生まれるわたし」でした。「新約聖書に出てくる人物は皆、自分自身のうつつし身みです」と前置きされて、ペトロの生涯をたどり、主イエスとのかわりを、生きいきとイメージして話してくださいました。「あなたはメシア、いける神の子です」と答えたペトロは「あなたは幸いだ。……この岩の上に私の教会をたてる。……天の国の鍵を授ける」とイエスに言われて気分も高揚、ところがすぐその後で「……あなたにわたしの邪魔をする者。神のことを思わず、人間のことを思っている」と叱られます。神さまのことを忘れ

いざいづくしみの特別聖年

教皇フランシスコによる布告の勅書をルポ(池永)

第2ヴァチカン公会議 2015年12月8日～2016年11月20日
閉会から50周年 無原罪の聖母の大祝日 (王であるキリストの大祝日)

より有意義に過ごすため

巡礼 回心を促す

精神的 物質的 疎外された 弱い人々

人々を裁かず 救し与える

主は3つに分けられる

内容①開催方法、意義、モットーを紹介
②実り多く生きるための具体的な態度を助言
③聖年を「生き方を変える機会」に!

特別聖年のモットー
MISERICORDIA SUT PATER
(慈悲)ラテン語(あわれみ、いつくしみ)

★「御父のようにいつくしみ深くになりなさい」

最初の御絵はカジミエロフスキ・ヴィリニウス画 ●全世界に知れるのはアドルフ・ヒツ画

がちの私自身も叱られて当然だと思いました。さらにイエスを知らないとして二度もしらを切ってしまった後の惨めで情けない弱い自分に涙するペトロ。私も度々悔いても悔いてもどうにもならない経験をしてきました。

このような弱い弟子たちを、イエスは「最後まで愛し抜かれた」と聖書は記しています。私の希望、救いのみことばです。イエス様が降誕なさったお蔭で、私たちは新しい命を生きる恵みをいただけたことを感謝し、クリスマス喜びが大きいくらみました。

生涯養成委員会がお招きする指導者は、それぞれに黙想のスタイルをお持ちでした。若い声で歌ってくださいったアルディ神父様、目を閉じ呼吸を整えて沈黙のうちに神様の声を聴くバレンティン神父様、ギター伴奏に皆が声を合わせた井上神父様。

黙想指導や講演に町田教会まで来てくださった神父様方に心より感謝申し上げます。これからも皆様が外国出身の方々と共に信仰を深め、靈性を高められるお手伝いを、生涯養成委員会は努めさせていただきます。



日本とカメルーンの

教会事情 ②

セオドア・エンザナ
Theodore NDZANA

(3) 秘跡を受けるための準備

カメルーンでは、洗礼や初聖体、さらには結婚のような秘跡の準備に、日本より長い時間をかけます。また、秘跡を受ける者は誰でも、事前に献金を収めることが求められます。教会が貧しいからです。

初聖体の準備を終えた志願者は試験を受け、合格すれば秘跡を受けられますが、不合格だと準備をやり直します。準備に要する期間は、初聖体は2年、結婚は6ヵ月ほどです。日本では準備期間はもっと短く、一般的には希望者は全員秘跡を受けることができ、献金も求められません。これは信者数が少なく、高齢者が多いため、ただでさえ社会的に少数派の人たちにそれ以上の負担を押しつけないという配慮からでしょう。

(4) 小教区の運営

最後の相違点は、小教区の運営です。日本では、司祭を補佐して小教区の運営に当たる組織があります。

カメルーンでは、信者が教会の掃除をおこない、司祭の食事のまかないを担当します。毎日曜日、ミサ後に清掃とまかないの班が告げられます。

小教区のすべての組織を対象にした当番制です。子供の頃、侍者担当のグループがその週の教会の清掃や維持に当たったことを覚えています。日曜日の献金の総額は、透明性を保つために、次の週のミサ後に公表されます。

以上、私が気づいた日本とカメルーンのカトリック教会の違いを述べてみました。二つの国でどのように教会が組織され運営されているように、一つの同じ教会に属するものとして、私たちは唯一の神秘体である教会共同体を構成するメンバーです。すべては神の栄光に資するはずで

ここで一つだけ苦言を呈させていただけなら、ミサに与かる時の服装です。私たちの四肢はキリストの身体です。ミサに与かる時にそれを露呈させてはなりません。私たちは神であるイエス・キリスト、その天使と聖人への敬意にふさわしい服装を心がけるべきです。それは他の信者への慎みでもあると思います。



成人式 一月十日
おめでとう

【翻訳文責編集部】

特別
寄稿

“Imagine”

北町教会主任司祭 天本 昭好

ジョン・レノンの「イマジン」は私の好きな曲の一つ。ただ、歌詞のなかにこんなくだりがあります。「想像してごらん／国境のない世界を／難しいことじゃない／殺すことも死ぬ理由もない／宗教もない／想像してごらん／平和に生きているみんなを」ここで歌われている宗教は漠然と社会や個人を束縛していくものとして語られているようです。いまだに宗教を大義名分にした様々な戦争、差別が引き起こされていく中、当然のように抱く宗教観だと思っています。

わたしたちが想像するとき、創世記（1—27）で神の似姿 (Imago Dei) として創造されているわたしたちがいることを思い起こしたいものです。それは、たとえば

な社会に生きていたとしても、神の愛に根差した人間の営みを見たときに第三者が神の存在を認めることを示唆しているからです。イエス・キリストは具体的にご自分の生涯を通して、神の子として神の似姿としてのわたしたちがいることをはっきりと教えてくださいました。

福音が語る意味を少しでも味わえた時、わたしたちは内面の幻想 (imagination) のような宗教観から解放されていくのではないのでしょうか。四旬節を通して、よりよい復活祭を迎えることができますように。

★天本神父様は復活祭後秋津教会に異動されます。

2013年3月以降に登録された120余冊からの抜粋です。
図書係：横塚千枝子

図書係：横塚千枝子

アメージング・グレース 中澤幸夫
 やすらぎのキリスト教会 ①北海道・東日本編
 ②中部・西日本編 ③四国・九州・沖縄編
 絵と文 村上光雄
 スピリチュアル・ケア ヴァルデマール・キップス
 幸せのおとずれ ジェームズ ハヤット
 花と典礼 ジャンヌ・エマール 白浜 満 監訳
 突然の死とグリーフケア A・デーケン 柳田邦男
 それでも人は生かされている 高木慶子
 内なる生命 K・リーゼン・フーバー
 幸いの書 晴佐久昌英
 あなたにとって神とは 森 一弘
 イエスの示す道―受難節の黙想 ヘンリー・ナウエン
 レンブラント聖書 旧約編 新約編 学習研究社
 やさしさの愛につつまれて バレンタイン・デ・スーザ
 愛をつかむ 渡辺和子
 ペドロ・アルペー希望をもたらす人 ホアン・カトレット

ルワンダの祈りー内戦を生きのびた
家族の物語 後藤健二

百歳の美しい脳 デヴィッド・スノウドン 藤井留美記

キリスト教とは何か ①復活の秘義をめぐって
②救われるのは誰か ③どこでトランペットは鳴ったのか
粕谷甲一

そして親になる 長崎女子短大保護者支援研究所

ナツェラットの男 山浦玄嗣

ヴァチカン教皇庁図書館展Ⅱー書物がひらく
ルネッサンス

ヴァチカン美術館図録 ブルーレイ及び DVD つき

希望の光ー危機を通じて救いの道へ 英隆一郎

第二バチカン公会議現代世界憲章 カトリック中央協議会

最新 古代イスラエル史 P.K. マッカーター・Jr 他著

聖ベネディクトの戒律 古田 暁記

ゆるしの秘跡と内的法廷 カルロス・エンシナ・コンメンツ著
田中 昇記

（犠牲献金報告は次号に掲載しますⅡ編集部）



クリスマスお泊まり会
(12月12～13日)



ヨゼフ会新年会（1月31日）

信 者 動 静

2015年11月～2016年1月

(個人情報のため、削除しています)